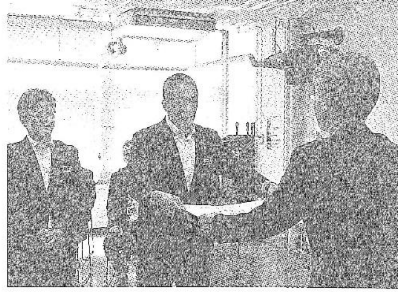


各開建で優良工事等部長表彰式

受賞者一覧は28日付8〜9面

創意工夫や技術に賛辞

札幌開建



鈴木部長が受賞者一人ひとりに表彰状を手渡した

札幌開建は29日、本部庁舎で2020年度優良工事等表彰式を執り行った。鈴木部長が受賞者一人ひとりに表彰状を授与し、その功績をたたえた。

本年度は、19年度に完了した工事396件、業務615件を対象に選考。困難な条件の克服、創意工夫による技術力向

上への取組、安全確保や環境対策など、特に優秀な成績を収めた企業および業者を選出した。

新型コロナウイルス感染予防対策として、開催場所

を本部庁舎と岩見沢河川事務所に分けて開催。本部庁舎会場では、工事部門で2件受賞した榑田中組(札幌)や、岩田地崎建設(札幌)など13者、業務部門で

2件獲得した榑構研エンジニアリング(札幌)や、(株)ドーコン(札幌)など21者が受賞した。表彰式では、鈴木部長が受賞企業各社の代表者と技

術者に表彰状を授与。鈴木部長は「現場条件や課題に的確に対応し、創意工夫や技術の向上に努めながら、優れた成果を収めた結果」とたたえ、「豊富な知識と経験を生かし、時代のニーズに合った取組を」と期待を寄せた。

ICT活用などで成果

札幌

札幌開建は29日、同開建庁舎で2020年度優良工事等部長表彰式を行った。優秀な成績を収めた部長表彰工事22件、業務24件のうち、札幌地区の受賞者代表と技術者に鈴木百部長が賞状を手渡し、栄誉をたたえた。19年度に完了した工事396件と、委託615



功績をたたえ鈴木部長（右）が賞状を手渡した

件が対象。施行成績が特に優秀で、困難な条件の克服や創意工夫に努め、安全確保や環境対策で顕著な成果を上げたものを選出した。優良工事にはICTを活用し好成績を収めた工事や週休2日を達成した工事も含まれる。鈴木部長は受賞者皆に敬意を表し、「北海道、ひいては日本を良くするための取り組み表現に社

会資本整備は非常に重要で、皆さんの果たしている役割は大きい。優れた技術力、豊富な知識と経験を生かし、新たな時代をリードする技術者として活躍を促すべく、さらなる発展に期待を寄せた。

本年度の同開建表彰式は新型コロナウイルス感染症予防として札幌地区と岩見沢地区で2回に分けて執り行う。岩見沢地区は8月3日に同開建岩見沢河川事務所で開催を予定している。